

12月 年長きりん組

こんなことをしているよ！

5年生の脱穀に合わせてお願いしていたお米が、玄米になって11月に届きました。園で精米して玄米から白米にしたものを、小学校から借りた炊飯器を使ってご飯を炊きました。炊けるまでの様子を透明の蓋からのぞきこみ、「早くできないかな！」と楽しみにし、炊けた時には「やったー！」と大喜びでした！炊けたお米でおにぎりを作りました。一つ目は何も味を付けずにそのまままで、おかわりは塩をつけて塩むすびにしました。「家で食べるおにぎりよりもやわらかい！」「甘くておいしいね！」「みんなで作ったお米で作ったおにぎりは最高！」などと、新米のおいしさ、甘さ、やわらかさを味わい、自分で作る喜びを感じ、とても貴重な体験となりました。地域や小学校の方の協力のもと、様々な体験ができるこどもを嬉しく思います。

新米で作ったおにぎり おいしい！



「早く食べたいね！」

「ご飯ができるの、楽しみだね！」

「まだ、ぐつぐつしていないね。」



「ハートのおにぎりできた！」



「自分でおにぎり
作るの楽しいね！」



今井小学校1年生の「キラキラあきランド」から戻るとすぐ、「きりん組でもどんぐり転がし迷路作りたい！」という声が聞かれました。そこで、友達と相談＆工夫して作ることを楽しんでほしいと思い、平面、立体と3種類の迷路の土台を用意し、グループに分かれて作ることにしました。「こっちから、こうやっていったらどう？」「ここ、ジャンプ台にする！」「それいいね！」「分かれ道も作った！よ」「すごいじゃん！」と、次々にアイディアが出て、友達と思いを伝え合い、協力しながら作ることを楽しみました。他のグループの子が作ったどんぐり転がしも楽しみ、どんぐりの形や大きさによって転がり方が違うことにも気付いた子ども達です。学びにつながる遊びがまた一つできました。

木の実で遊ぶの楽しいね！」



「行き止まりも作る？」
「面白そう！」

「ここ、つけたいけど
もってて！」「いいよ。」

「ホットボンドで、木の実の
リースも作ったよ！」

「こうやって、つけたらどう？」
「いいじゃん！ここ、持ってるね！」

